



「防災シンポジウムin松伏」を開催しました

6月25日、田園ホール・エローラ(中央公民館)で、「防災シンポジウムin松伏」を開催し、約330の方が参加しました。

防災に関する基調講演のほか、パネルディスカッションでは「防災情報をいかに伝えるか」をテーマに、NPO法人・学識経験者・報道・行政等情報の発信主体が一堂に会し、幅広い観点からディスカッションを行いました。



法務省主唱「社会を明るくする運動」街頭PRが行われました

7月4日・7日、町内で保護司会・更生保護女性会による「犯罪や非行の防止」と「立ち直った人の受け入れ」のPRが行われました。



カヌー&水辺の安全教室が行われました

7月10日、吉川市市民プールで開催され、参加者は、水の事故の現状を学び、いざという時のために、ペットボトルを使った救助方法を体験しました。

また、カヌーの基礎技術を学び、水の楽しさを体験しました。



B & G財団事業「クリーンフェスティバルINまつぶし」が行われました

6月18日、日頃活動する場所周辺からB & G海洋センターまでの道路のごみ拾いなどを行いました。松伏町スポーツ少年団約200名が参加し、ごみ袋26袋分(約10kg)のごみが集まりました。



第11回ホテル観賞とミニコンサートの夕べが開催されました

7月2日・3日、まつぶし緑の丘公園で、NPO法人松伏公園都市づくり協会によるホテル鑑賞、ミニコンサート、各種模擬店などが行われました。



参議院議員通常選挙の投票所で県立松伏高等学校の生徒が選挙事務を行いました

7月9日・10日、これから有権者となる高校生に選挙への関心を高めてもらうことを目的として、県立松伏高等学校の生徒8人が、選挙事務を行いました。

【生徒のコメント】

- ・「もう少しで選挙ができるので、今回の経験を活かしたいと思います。」
- ・「若い方もたくさん来ていたので、私も18歳になったら選挙に行きたいと思いました。」
- ・「“お疲れさま”“ありがとう”と言ってくださった方がいて、すごく嬉しかったです。」